

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	月 日 ~ 月 日	月 日	
経過	入院日(手術前日)	当日(手術前)	当日(手術後)	術後1~6日目	退院日	
目標	手術に対する不安が最小限となる	心身ともに良好な状態で治療が受けられ、副作用が最小限で治療が終了できる				
食事	夕食後は絶食 21時まで水分可 OS-1は( : )まで	 許可が出るまで絶飲食				
	朝食は 自宅で	 	絶食	絶食	絶食	   
処置・観察	リストバンドを装着します (退院日まで装着します)		ベッドで病室に戻ります 手術後6時間酸素吸入をしています	術後1日目 朝、尿の管をとります (尿の管が入っている場合)	朝、尿の管をとります (尿の管が入っている場合) 医師が傷の状態を確認・処置します	
	 状況に合わせて、体温、脈拍、血圧、酸素濃度を測ります					
	 手術部位のマーキングをします		電子モニターをつけています	歩行出来ていれば電子モニターを外します	退院時、リストバンドを外します	
注射・内服	常用薬のある方は看護師に申し出てください	手術時に点滴をします 	点滴をします 	手術の種類によっては術後1~6日目にも点滴を行います 		
行動	 制限はありません  シャワー・洗髪をしてください	手術着に着替えます 	ベッドで安静にしてください  尿の管が入っていることがあります 	術後1日目 尿の管をとった後、病棟内を歩けます  看護師が体を拭き、手術着から着替えます 		
説明	 医師より説明 入院後の治療計画について 手術について  看護師より説明 入院生活について		医師より説明 本人、家族の方へ・手術の結果について 		医師より説明 退院後の治療予定について 看護師より説明 退院後の療養生活について  	

\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

\* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

16-D48-8

2023.6.13 版

京都第一赤十字病院

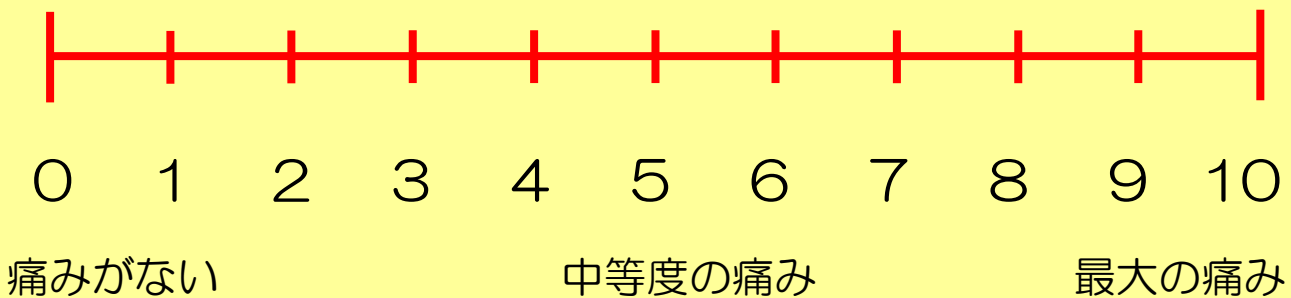
## 手術後の傷の痛みを教えてください

講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された術後疼痛管理チーム（APS）チームが、患者さんの傷の痛みに対して、手術前から計画を立て、傷の痛みが軽減するよう取り組んでまいります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale)：痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。

**手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください**

10 を最大の痛みとした場合  
今の痛みはどのあたりですか



APS チームがサポートします。

よろしくお願いします。

